（毎月１回発行）昭和 63 年5月2日第三種郵便物認可　豊かなクリーンライフを提唱する情報紙　平成 27 年 11 月 1 日号　第 370 号　年間　3,000 円

KNM GROUP かなめ流通グループ

かなめ Kaname

全国機材商経営同友会
〒101-0043
東京都千代田区神田富山町8番地アツミビル6階
電話03(5295)0135　FAX03(5295)0130
http://www.kaname-g.jp/
発行人　上田良堂
編集人　真霜守雄

テキスタイルケアはク業ではない!!

TC協会・住連木代表理事の照会に
経産・厚労大臣が連名で回答

当グループ顧問の住連木政司氏が代表理事を務める一般社団法人 日本テキスタイルケア協会（以下・TC協会）では、「衛生処理以上のことを行っている業者もすべて『クリーニング』と一括りにされていることが、市場の減少に歯止めがかからない一端だ」として『テキスタイルケア業』の確立を目指していたが、その構想が大きく進展。業界を取り巻く環境にも今後、多大な影響が表れそうだ。

これは、「クリーニング業とテキスタイルケア業は違う業種」だと明確に認めてもらうことを目的に、住連木氏がTC協会代表理事として7月29日に、「衛生のみを目的としたクリーニング業とは一線を画したサービス業として、デザイン性・芸術性の高い服飾製品向けの品質維持・復元サービスであるテキスタイルケア業を新たに展開したいが、そのテキスタイルケア業はクリーニング業法の対象となるか」との照会書を宮沢洋一経済産業大臣（当時）宛に提出していたところ、8月28日付で宮沢経済産業大臣および塩崎恭久厚生労働大臣の連名で、「テキスタイルケアのサービスは、『洗たく物の処理』を含まない繊維製品等への加工処理サービスのみが提供されることから、クリーニング業法第2条のクリーニング業に該当しない」との回答を得たもの。

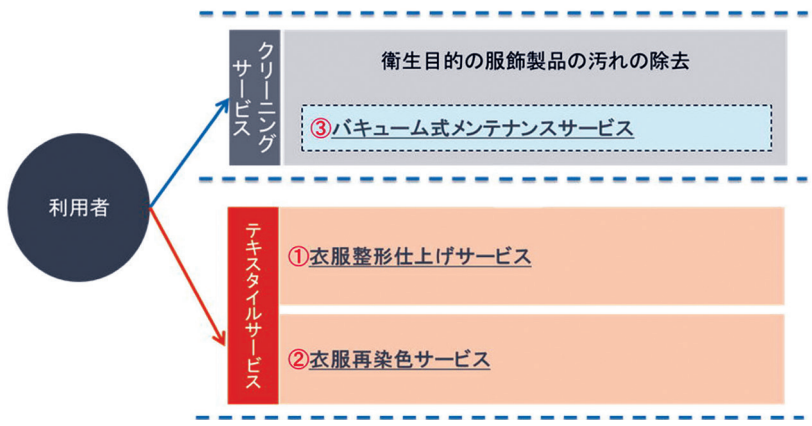
クリーニング業に該当しないと認められたテキスタイルケアのサービスとは、①品質維持のための衣服整形仕上げ（熱可塑性などの繊維や樹脂素材の性質を応用して、本来の形状に復元するもの）、②製品復元のための染色、シミ抜き等（汗や日光による退色、家庭用薬品による脱色などによって染色が落ちた部分に、それぞれの繊維に合わせた染料や顔料を用いて再染色を施すことによって服飾品本来の色彩を維持するもの）――の2つ。

住連木氏は「衣服整形仕上げサービスと製品復元のための染色、シミ抜き等については、クリーニング業法による規制も保健所の指導も受けないことが明確になった。これを機に既存のクリーニングとは違った新しいビジネスモデルを構築し、クリーニング業界が失った4000億円を取り戻せるような大改革に取り組んでいきたい」との意欲を示すとともに、実現に向けて早速、動き始めている。

▲色かけやシミ抜き、整形仕上げは、クリーニング業としての制約を受けないことが明確になった

整形仕上げと染色、シミ抜きが対象

クリーニングとテキスタイルのサービス内容



かなめ会員機材商の 展示会・研修会

かなめ流通G全国展見どころ

■11月13～15日／インテックス大阪5号館134・135ブース

■美男（イケメン）加工液

ワイシャツの価格ではなく、品質の差で勝負。明らかにわかる着心地の差。価格から価値へのアピールに最適の商品をバックアップします。

■HG加工液

水洗いが変わる！ウエット商品から毛布・ワイシャツまで仕上げも簡単着心地最高。１回の使用で感激！トリコになる人が急増中

■ドライで爽快

ドライ機のタンクの中に入れておくだけで脂肪酸を吸着・消臭。洗いあがった衣類に臭いを残しません。溶剤を選びません。20kg機で約300ワッシャー長持ち。

■スッキリ爽快

ランドリー、ウエット用助剤。油汚れ、消臭・抗菌効果てきめん。

■肩貼りニュースレターの購入受付

消費者に基礎的なクリーニング情報をお伝えする「肩貼りニュースレター」の購入受付。先着１００名様に無料配布（５０枚）

■「かなめ新聞」の年間購読募集

豊かなクリーンライフを提唱する情報紙「かなめ新聞」の年間購読募集。１１月１日号（展示会特集号）無料配布。

お客様が減らない店のつくり方

■11月29日／福島・（株）サンプラクト

福島県の（株）サンプラクトでは１１月２９日（日）、(株)サンプラクト本社（福島県郡山市図景二丁目11番５号）で、高田靖久（３×３ＪＵＫＥ）&石井康裕（石井文泉堂）セミナー「お客様が『減らない』クリーニング店のつくりかた～『売り方』を変えるだけで、あなたの商売は劇的に変わります」を開催する。時間は13時～17時。参加費5000円。

主な内容は、高田靖久が考える「売れるしくみ構築プログラム４つの Step」①新規客をザクザク集める方法・②お客様をグイグイ固定客にする方法・③お客様をどんどん上客に成長させる方法・④お客様をガッチリ維持する方法などを紹介する。詳しくは同社☎024・922・3870まで。